

2023 年度(第 47 回)青森県倶楽部親善ゴルフ競技兼ねりんピック選手選考会 ローカルルールと競技の条件

日時:2023 年 5 月 19 日 8 時 28 分
場所:津軽カントリークラブ

標記競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で東北ゴルフ連盟が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2023 年 1 月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド(www.jga.or.jp に掲載)と R&A によって 4 半期ごとに更新される詳説(www.jga.or.jp に掲載)をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは 2 罰打)。

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

- (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) 球が境界線として定義された境界物を越えた場合、その球はアウトオブバウンズとなる。
- (3) 球がアウトオブバウンズとして定義された道路を横切ってその道路を越えて止まった場合、その球はコース上の別の部分に止まっていたとしても、アウトオブバウンズとなる。
- (4) No10.No13 において球が現にプレーするホール(白(杭・線)を結ぶ線を越えて他のホールに止まった場合、その球はアウトオブバウンズとする。

2. ペナルティーエリア(規則 17)

- (1) ペナルティーエリアがコースの境界線に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界線まで達し、その境界線と一致する。
- (2) プレーヤーの球がコースの境界に隣接したレッドペナルティーエリアにあることが分かっている、または事実上確実であり、その球がペナルティーエリアの縁を最後に横切った地点がそのペナルティーエリアのコースの境界側の縁である場合、ローカルルールひな型 B-2.2 に基づいてその地点の反対側に救済を受けることができる。
- (3) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためにドロップゾーンが設定されている場合、そのドロップゾーンはペナルティーエリアからの 1 罰打の救済の追加の選択肢となる。**そのドロップゾーンは救済エリアである。**球はその救済エリアの中にドロップされ、その救済エリアの中に止まらなければならない。

3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)

(1) 修理地

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所(例:車両の移動による損傷)。
- ③ 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
- ④ パッティンググリーン上やフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアにペイントされた線やドット(ヤードージマーキングなど)は規則 16.1 に基づいて救済を受けることができる修理地として扱われる。そのペイントされた線や穴がプレーヤーのスタンスに対してだけ障害となる場合、障害は存在していないものとして扱う。

(2) 動かせない障害物

- ① 動かせない障害物と白線で結んだ区域は 1 つの異常なコース状態として扱う。
- ② ウッドチップやマルチで舗装された道路。ただし、個々のウッドチップ自体はルースインペディメントである。

4. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

- (1) 樹木や恒久的なものに密着しているワイヤ、ケーブル、巻物やその他の物。

5. パッティンググリーンに近接する動かせない障害物

ローカルルールひな型 F-5.2 を適用する。

このローカルルールは球と障害物の両方がフェアウェイの芝の長さかそれ以下に刈ってあるジェネラルエ

リアの部分にある場合にだけ適用する。

6. 防球ネット(ローカルルールひな形 F-25)

「6 番ホールティグランドの防球ネットから規則 16.1b の救済を受ける場合、その完全な救済のニヤレストポイントは、その防球ネットの上を越えたり、中や下を通さずに決めなければならない」

7. クラブと球の仕様

- (1) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (2) 溝とパンチマークの仕様:ローカルルールひな型 G-2 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (3) 適合球リスト:ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
このローカルルールの違反に対する罰—失格
- (4) 46 インチを超える長さのクラブの使用を禁止する:ローカルルールひな形 G-10 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

8. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え

規則 4.1a(2)は次のように修正される。

ラウンド中(規則 5.7a に基づいてプレーが中断されている場合を含む)にプレーヤーやそのキャディーが損傷させたクラブは「壊れた、または著しく損傷した」場合にだけ取り替えることができる。この修正を除いて、規則 4.1a(2)は適用される。

このローカルルールに関して:「ローカルルールひな型 G-9」を適用する。

次の場合にクラブが「壊れた、または著しく損傷した」ことになる:

- シャフトがバラバラになる、裂ける、曲がる(シャフトがへこんでいるだけの場合を除く)。
- クラブフェースのインパクトエリアが目に見えて変形している(クラブフェースに傷が入っている、亀裂が入っているだけの場合を除く)。
- クラブヘッドが目に見えて、著しく変形している(クラブヘッドに亀裂が入っているだけの場合を除く)。
- クラブヘッドがシャフトから外れている、または緩んでいる。
- グリップが緩んでいる。

例外:クラブフェースとクラブヘッドは単に亀裂が入っているというだけでは「壊れた、または著しく損傷した」ことにはならない。

ローカルルールの違反の罰—規則 4.1b 参照。

9. プレーの中断(規則 5.7)

プレーの中断と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断:1 回の長いサイレン

通常の中断:3 回の連続するサイレン

プレー再開:2 回の短いサイレン

注:危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる(委員会の措置 5H)

10. 練習

(1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する:

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(2) ホールとホールの中の練習(規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

11. キャディー

・正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰:

:プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。(なお、プレー形式はセルフ乗用カートとなります。)

- ・正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。このローカルルールの違反の罰:
そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。(なお、グランドシニアのみ、状況によってキャディを付けた場合に適用する。この場合、プレー形式は共用のキャディーとなります。)

12. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

13. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、青森県ゴルフ連盟により会場で公表される。

14. 競技の結果－競技の終了時点

競技の結果は競技委員長の成績発表がなされた時点、またはホームページに成績が表示された時点をもってその競技は終了となる。

15. 行動規範

プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には、委員会は警告、制裁を課すことがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

行動規範の違反となる行動の例

- ・ コースの保護をしない(例えば、バンカーをならさない、ディボットを元に戻さないなど)
- ・ 受け入れられない言動をする
- ・ クラブやコースを乱暴に扱う(クラブを投げたりコースを損傷させる)
- ・ 他のプレーヤー、競技委員、大会関係者、ギャラリーに失礼な態度をとる
- ・ ドレスコードに従わない
- ・ その他ゴルファーとして相応しくない態度
- ・ 主催者が要請する新型コロナウイルス感染防止対策に従わない

行動規範の違反の罰

- ・ 行動規範の最初の違反－レフェリーからの警告、あるいは競技委員会による制裁
- ・ 2 回目の違反－1 罰打
- ・ 3 回目の違反－2 罰打
- ・ 4 回目の違反や重大な非行－失格

青森県ゴルフ連盟

お知らせ

1. 指定練習日 : 申込締切後から競技前日までの平日とする。
選手は予め所属クラブを通じて予約し、参加料納付済の者だけ会員扱いとする。
JGA プレミアム会員は直接開催クラブに予約すること。
2. 組合せ : 2023 年5月 13 日(土)各クラブに通知する。
スタート時刻
3. 開場時間 : 当日 7:00
受付 フロントでサイン願います。
4. 練習場 : 練習場は指定練習場にて行い、打撃練習場においては、備え付けの球を使用
5. レストラン・軽食 : レストランの利用は可とします。但し、軽食の提供はいたしません。
約1時間以内の昼食の時間を設けます。
6. 表彰式 : 成績が確定次第レストランで行います。
7. ギャラリー : スタート及び最終ホール周辺での観戦が可能です。
8. ゴルフ利用税 : 18 歳未満及び 70 歳以上の選手の方は、ゴルフ利用税が免税となります。証明書を
持参のうえ、フロントへ提示願います。
9. 携帯電話の : プレーヤーズ版規則書がアプリに変更となったため、競技中にアプリを使用する
利用 場合は、携帯電話の使用を認めます。
10. その他 : 大会成績等閲覧はホームページ(<http://www.tga.gr.jp>)をご利用願います。
11. 欠場連絡方法 : 加盟倶楽部会員
所属倶楽部を通じて、ホームページより欠場の登録をすること。
加盟倶楽部会員以外
青森県ゴルフ連盟事務局宛 017-718-1028(大会期間中は開催コース内大会
本部(連盟)0172-83-2613)に FAX で送付すること。
電話やフロント等へ口頭での申し出は認めない。
無断欠席の場合は、来年度の当該競技も含め、1年間連盟主催競技への出場
を停止する。

青森県ゴルフ連盟